

ふるさと 文学館ふくい

福井県 FUKUI MUSEUM OF LITERATURE
ふるさと文学館

ふるさと文学館

検索



2022年 初冬号 No.54


文学館秋季企画展「師・萩原朔太郎と三好達治」

10/1 (土) ~ 1/9 (月・祝)

1886年、現在の群馬県前橋市に生まれた萩原朔太郎は、1917年に初めての詩集『月に吠える』を刊行、当時の詩壇に大きな影響を与えました。1900年、大阪市に生まれた三好達治は、高校時代に『月に吠える』を読み衝撃を受けます。三好は朔太郎を師と仰ぎ、創作と実生活の両面で生涯にわたり交流を続けました。

本展覧会では、萩原朔太郎没後80年を機に、萩原朔太郎と彼を生涯慕った福井ゆかりの詩人・三好達治の生涯や作品を紹介しています。

見
お
ど
ス
こ
ろ
ス
メ
紹
介
!

- ・萩原朔太郎自筆原稿 「地面の底の病気の顔」原稿や『氷島』の序文など、貴重な朔太郎の自筆原稿を展示。
- ・愛用のギター  朔太郎はマンドリンやギターを弾き、自ら楽団を立ち上げるなど、音楽を愛しました。
- ・「師よ萩原朔太郎」書幅 三好達治が朔太郎の死を悼んで詠った詩を揮毫したもの。師への想いが込められた書です。



秋季企画展にちなみ、三好達治の自筆資料の画像を12月1日から「デジタルアーカイブ福井」で公開します。絶筆「春の落葉」や随筆「草上記」がご自宅のパソコンやスマートフォンでご覧になれます。HPの「直筆資料で読む三好達治の作品」や当館SNSでも順次資料を紹介していきます。

クイズラリー開催中!

クイズを解いて、ガチャッと缶バッジをゲットしよう!



おしどり文学館協定福井県荒川区合同特集コーナー

津村節子・吉村昭夫婦にちなみ、2017年11月5日、当館と吉村昭記念文学館（東京都荒川区）は「おしどり文学館協定」を締結しました。このたび5周年を迎えることを記念して、福井県と荒川区のそれぞれにおいて津村節子・吉村昭の著作や資料を紹介します。

トピック展示

「吉村昭と津村節子—夫婦作家の庭、思い出の草花—」

会期: 9/16(金) ~ 12/14(水)

会場: ゆいの森あらかわ 吉村昭記念文学館 2F 著作閲覧コーナー

津村節子『紅色のあじさい 津村節子自選作品集』を中心に、夫婦作家が愛でた庭の草花の写真や、関連資料を紹介し、夫婦作家の歩みを振り返ります。

特集展示

「津村節子と吉村昭～おしどり文学館協定の歩み～」

会期: 10/28(金) ~ 12/21(水)

会場: 福井県ふるさと文学館タイムリースポット

おしどり文学館協定5周年の歩みを通して、津村節子・吉村昭ご夫妻や両館の活動を紹介します。これまでの展示やイベントのポスター等も展示します。

その他の展示

- ・福井ゆかりの俳人 皆吉爽雨生誕 120年記念展示(～12/21) 福井ゆかりの俳人皆吉爽雨の句集や自筆資料を紹介。
- ・三館連携特集鉄道開業 150年記念! 鉄道特集「福井の鉄道を描いた文学」(～12/21)
荒川洋治『忘れられる過去』など、福井の鉄道や駅、列車の話題が登場する小説や随筆を集めました。
- ・絵手紙コンクール入賞作品展(12/3～12/12) 福井市主催のコンテスト入賞作品を展示します。
- ・ようこそ文学館へ(12/23～2023/3/15) 2022年にふるさと文学館に来館された作家を紹介します。
- ・ふくいの架空の町を描いた文学(12/23～2023/3/15) 水上勉『越前竹人形』など、架空の町や施設を舞台にした作品を紹介します。



新型コロナウイルス感染防止のため、展示室の定期的な換気や入館者数の制限を行うとともに、十分な間隔をとって観覧していただけるよう配慮し、開催いたします。なお、発熱や咳等の風邪症状がある方、体調のすぐれない方は観覧をお控えください。マスク着用、手洗い、アルコール消毒等による感染防止対策にご協力をお願いいたします。

イベント予定

参加の際は感染症対策にご協力ください。イベントは中止・延期となる場合があります。イベントは、電話かFAX、チラシQRコードよりお申し込みください。文学館窓口直接申込も可。

萩原朔太郎賞受賞記念文学講座

「小さな声に耳を澄ます -私の中の詩という電流体-」

12月11日(日)

14:00~15:30

講師：川口 晴美氏(詩人)

会場：県立図書館 多目的ホール

定員：60名(要申込)

☆詩人で、『やがて魔女の森になる』で萩原朔太郎賞を受賞された川口晴美氏をお招きし、創作についてお話をさせていただきます。



↓WEBより申込



秋季企画展「師・萩原朔太郎と三好達治」 関連講演会

「人の故郷は土地では ないのかも知れない」

12月17日(土) 14:00~15:30

講師：萩原 朔美氏氏(前橋文学館館長)

会場：県立図書館 多目的ホール

定員：70名(要申込)

☆前橋文学館館長の萩原朔美氏に、朔太郎と故郷・前橋との関係や、作品とのつながりについてお話しいただきます。

↓WEBより申込



現代文学キネマ「舟を編む」(原作：三浦しをん、出演：松田龍平 他、133分、2013年) 2023年1月7日(土) 13:30~15:40

会場：県立図書館 多目的ホール 定員：60名(要申込)

☆とある出版社の辞書編集部で辞書作りをすることになった若者を描くストーリー。直木賞受賞作家三浦しをん氏の同名小説を映画化したものです。



高校生のみなさんの作品を待っています！

第26回 風花随筆文学賞

◆400字詰め原稿用紙3~5枚以内であなたの体験・想いを綴った作品をお待ちしています。◆高校生の部締切：12/15(木)当日消印有効◆詳細はチラシ・ホームページをご覧ください。

開館カレンダー

2022年11月

12月

2023年1月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | | | |

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

*年末年始(12/29~翌1/3)休館。2023年は1月4日より開館します。

*開館時間は火~金(祝以外)：午前9時~午後7時、土・日・祝：午前9時~午後6時です。

*福井駅東口から図書館まで運行している無料シャトルバス(フレンドリーバス)をご利用ください。

*ユー・アイふくいの託児ルームが利用できます！[1回300円・未就学児対象。2日前までにユー・アイふくい(0776-41-4254)へ]

発行：福井県ふるさと文学館 〒918-8113 福井市下馬町51-11(福井県立図書館内)

TEL:0776-33-8866 FAX:0776-33-8861 E-mail:bungakukan@pref.fukui.lg.jp

<https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp>

<https://www.facebook.com/fukuibungaku/>

福井県ふるさと文学館@Fukui_Pref_Lite

※カレンダーは変更となる場合があります。最新情報はHPをご覧ください。

